



<令和5年度 11月号>

令和5年10月31日

横浜市立新石川小学校

学校だより

【学校教育目標】

豊かなかかわりを通して
ともに高め合い 主体的に取り組む子

学校 HP はこちらから

TEL911-6281 FAX912-4892



伝統やつながりを感じる新石川のまち

校長 小嶋 千里

10月14日（土）に行われた運動会では、多くの保護者、ご来賓、地域の皆様にご来場いただきまして誠にありがとうございました。今年は人数制限がなく、いらっしゃった皆様に盛大な声援で会場を盛り上げていただき、子どもたちの勇姿が一層輝いていました。長半纏をなびかせて勇壮に踊る6年生のソーラン節に会場一同が息をのみました。



6年生のソーラン節！

10月は地域行事が多くありました。1日（日）は山内連合自治会主催の山内レク。自治会のみなさんが一丸となって笑いあい、声かけあって臨まれていました。自治会対抗リレーでは決勝で新石川下谷自治会が見事1位！新小の子どもたち、大人たち、そして職員も力を合わせて競技を楽しみました。

8日（日）には驚神社の例大祭がありました。こども神輿も出て、新小の子どもたちが元気に担いでいました。6地域のお神輿が広場に一同に会すところはものすごい迫力です。そして、その迫力のままお神輿や山車が一緒に驚神社へ。わっしょい、わっしょい、と普段は静かな驚神社がお神輿でいっぱいになる光景に興奮しました。

そして21日（土）は下谷自治会と本校PTA共催のグランドゴルフ大会。学校ホームページでも少し紹介させていただきましたが、子ども世代、親世代、祖父母世代、教職員と、様々な世代と一緒にグランドゴルフを楽しみました。ホールインワンを狙って一喜一憂するのはどの世代も共通で、小学生からもホールインワン賞がでるくらい、どの世代も活躍していました。

たまプラーザエリアは駅周辺の洗練されたお店の印象が強く、先進的な新しい街、というイメージをもたれる方は多いのではないかと考えていましたが、地域行事に参加させていただく中で、古くからの伝統やつながりを大切に守っている地域でもあることを実感しました。伝統と新しさが混じる新石川のまちのよさを伝統行事も併せて子どもたちに伝えていきたいと思えます。11月もどうぞよろしくお願いたします。